

堺市地域公共交通会議

会長 波床 正敏 様

2025年8月5日

南海電気鉄道株式会社

NANKAI オンデマンドバス 実証事業（第三弾）の内容変更について【ご報告】

2024年7月11日開催の第34回堺市地域公共交通会議でご承認いただきました「AI オンデマンドバス実証事業」（以下「本事業」という。）について、2025年11月1日～2026年10月31日に予定しておりましたフェーズ2の運行は実施せず、過去の実証事業結果や他エリアの運行実績を踏まえ、実装化の可能性を検証する作業を前倒しして行うことをご報告いたします。

【経緯について】

本事業はこれまで、泉北ニュータウン地域の移動利便性の向上を通して、居住魅力の向上、ひいては人口流入へとつなげることを企図し、既存交通手段（路線バス・タクシー）とオンデマンドバスが共存共栄している状態を最終的に目指す姿と位置づけ、過去3回の実証事業を通して、段階的に運行エリアを拡大しながら既存の交通手段への影響や住民ニーズの確認、運行面での課題抽出を進めて参りました。

3回目の実証事業（2024年10月1日～2025年2月28日）では、2回目の実証事業から停留所を増設し、新たに地域事業者を対象としたサポーター制度を導入したほか、多数の説明会開催や地域紙への複数広告出稿を展開するなど創客に尽力した結果、利用者数の増加や利用者からの高い評価を得ることに繋がりましたが、利用者数は目標数値には届きませんでした。

【今後について】

フェーズ2の運行を見送る代わりに、過去3回の実証事業により運行に関する一定のデータが揃ったことから、検証作業を前倒しで行い、堺市及び弊社グループ内の関係部門に外部コンサル会社を交えて、今年度内を目途に新たなスキーム及び条件での実装化の可能性について検討します。

以上